

サレジオン国際学園中学校高等学校 令和7年度 単元ルーブリック

学年／コース	高3選択	教科／科目	選択美術Ⅲ	時間数	2時間／週
1・2学期					
単元名	自由制作(平面作品・立体作品)			使用教材	
単元の概要	それぞれが自主計画表にそって作品を制作、美術系大学受験の希望者は実技指導			日本文教出版、高校の美術Ⅰ	
評価規準			単元内容		
究	A3	B3 完成された作品を再度見つめ直し、その表現方法などを再確認することで、さらにこだわりを持って取り組むことができる。	C3 完成されたそれぞれの作品を鑑賞し、共有することで、新しい視野を得ることができる。	・年間自主計画表を作成し提出。 ・個人の計画に沿って制作を行う。 ・1学期末に中間講評を、2学期末に最終講評を行う。  ※油彩画、石膏デッサン、静物画、人物画、細密描写、色彩構成、広告デザイン、立体作品など	【PBL活動】 自分と美術との関わりについて再考する。 ・自分の表現したいことを効果的に表現できる手段を考える。 ・自身や他者の作品を客観的に鑑賞する。 ・美術系進路を考えている生徒は個別相談し、苦手な技法の克服。
	活	A2 いくつかのアイデアの中から、魅力を引き出すためのエスキースを多く作成することができる。	B2 材料や用具の特性を理解し、効果を生かした表現方法を考えることができる。		
礎		A1 材料や用具の特性を理解し、多くの表現方法から選び、制作に取り組むことができる。	B1 物を深く観察し、どのような表現方法で作品を制作するかを考えることができる。	C1 自らテーマを設定し、独自の表現方法を追求し、興味を持って描くことができる。	〈留意点・評価〉
		知性・知識	応用・発展	創造的思考	自身の意図と用いる画材・表現方法に整合性があること、用いる画材や表現方法の特徴を理解し作品としての魅力が高められていること、主題が明確に表現されていること、表現の要素が作品の中で調和が取れていることを評価のポイントとし、完成された作品で評価する。また授業への積極的な参加の姿勢や課題への取り組みを平常点として加算する。